



(ゴルフ会幹事・第44回)  
が行つた。



東京四極会の名指揮者  
団、梅谷先輩と佐藤勝峰  
事務局長(第45回)の  
リードによる校歌・春歌  
齊唱ののち、今回参加者  
の中で最高齢の松岡昭雄  
氏からのご挨拶と先日お  
亡くなりになった池辺和  
郎先輩(第25回)のご冥  
福をお祈りしたあと、高  
橋信行副理事長が中継め  
を担当。一同、これから  
の1年の会員の健康と次  
回の総会の盛会を祈つて  
散会した。



**参加会員** (敬称略)

彦(第36回)、一万田敏(第38回)、梅谷覚雄(同)、小野二六(同)、福田有序(同)、大山博康(第40回)、友永英一(同)、武藤孝雄(同)、葛城征志(第41回)、永川哲明(同)、永野基昭(同)、野田和文(同)、松浦靖弘(同)、田川俊夫(第44回)、竹上英文(同)、高橋信行(同)、姫野易之(同)、溝辺憲治(同)、衛藤晟一(第45回)、佐藤勝峰(同)、西依章郎(第46回)、松浦隆志(第47回)、田中典明(第48回)、下村晃(第49回)、伊賀勝秀(第50回)、奥川隆生(同)、森松祥兆(第51回)、木下忠夫(第52回)、松岡幸秀(同)、石川公博(第53回)、米井晃彦(第54回)、大坪幸(第55回)、國廣保彦(第56回)、西坂薫都(同)、梅木俊宏(第58回)、小林伸彦(第60回)、内田孝一(第61回)、賀来良治(第62回)、内田智之(第72回平成9年・平成25年)

以上44名



## 理事長からのメッセージ

こんにちは! 理事長の姫野です。日頃から東京四極会の活動をご理解いただきありがとうございます。

去る2月3日、平成30年新年会が新日鐵代々木俱楽部にて開催され、44名の会員が出席しました。

なお、新年会の詳細につきましては、東京四極会のホームページをご覧ください。

ホームページ

各行事については、2月3日の新年会にて続いて、参加者受益者自己負担を原則とするとして、昨年の総会で承認された件、平成30年度から会費に加えての賛助金の依頼をこの紙面でも再度お願いする次第です。

なお、本部の会費徴収方法の見直し等について東京四極会と本部は具体的な実施計画を策定し決定されますが、昨年12月8日にそれらについて交換を行い、広範囲の支部としての事情もご理解いただけたと思います。

また、行事案内などの送付先限定については、財政状況を見ながら、さらにそれ以後の実施を予定しています。

会員の皆さんには、引き続き同期会等の機会に、検討を続けています。

一方、東京四極会も財政難に直面しております。会費の皆さんには会の存在趣旨をご理解いただき、会費の納入をお願いする次第です。

現在四極会本部にて「100周年記念事業準備委員会」に加え、「支部と本部との在り方委員会」について、本年7月に最終実行案を得るために、検討を続けています。

東京四極会も財政難に直面しており、会費をいだいていない会員の皆さんには会の存在趣旨をご理解いただき、会費の納入をお願いする次第です。

新年会、おめでとうございます。本来は大崎学部長が出席する予定でしたが大学院業務で手が放せなくなり、私が出席させていただきました。大学では、昨年4月に社会イノベーション学科がスタートして4学科体制になりました。

また、工学部は理工学部に改組しました。東京四極会でも活躍された渡邊先生が社会イノベーション学科の中心として活動されています。私もこの学科に移ってきて、この志願受付が締め切られましたが、倍率は昨年の3・5に比べ今年は2・5という結果でした。倍率が落ちる背景には少子化の影響があります。一

校は100周年を迎えるに二つの実行委員会と四つの小委員会を立ち上げて準備を進めています。現在、四極会会員は旦の原世代が6割を超え、また、女性の比率も42%になつております。どうぞ、皆さん、いい学生を大分大学に送り出

ます。下田先生たちのようならばらしい教員がおられますので、いい学生に育てて社会に出でもらいたいと思っています。

皆さま、新年おめでとうございます。いつも東京支部の皆さんにはお世話になっています。東京支部は一番頼りにしている部です。

いくつか、四極会の活動についてお話をします。2020年にわが母校は100周年を迎えます。四極会と経済学部が一緒になって、昨年10月に二つの実行委員会と四つの小委員会を立ち上げて準備を進めています。

新年会、おめでとうございます。東京四極会へのご理解とご協力をお願い申

し上げます。なお、何か質問・疑問・意見等がございましたら

渡邊博子教授が母校に戻り、東京四極会におられた

ティにも十分気を配った運営を行っていきます。

また、工学部は理工学



下田副学長  
ごあいさつ

下田先生たちのようなら、いい学生に育てて社会に出でもらいたいと思っています。



